

# ■ LinuxMania スタートアップガイド

---

00. 初期状態で登録されているユーザについて

01. root ユーザのパスワード設定

02. 使用するユーザの作成

03. guest ユーザの削除

04. ネットワークに接続する

<補足> Linuxをシングルユーザモードで起動してパスワード変更する

<補足2> 追加アプリケーションをインストールする

## 00. 初期状態で登録されているユーザについて

初期状態では以下の二つのユーザーアカウントが登録されています。

### (1) root ユーザ

パスワードは「password」です。

初期状態のままですとセキュリティ上たいへん危険です。

必ずパスワードを変更してください。

### (2) guest ユーザ

パスワードは「password」です。

使用する予定のない場合はこのユーザを削除することをおすすめします。

## 0 1. root ユーザのパスワード設定



- LinuxMania マシンを起動し、ログインします。

ログイン画面が表示されたら下記を入力してログインします。

ユーザ名：root

パスワード：password



- 画面左上の GNOME メニューから [個人情報] を選択します。

[システム] → [設定] → [ユーザー向け] → [個人情報]



- 個人情報の設定

右上の [パスワードの変更] をクリックするとパスワード入力画面が表示されるので、好きなパスワードへ設定します。

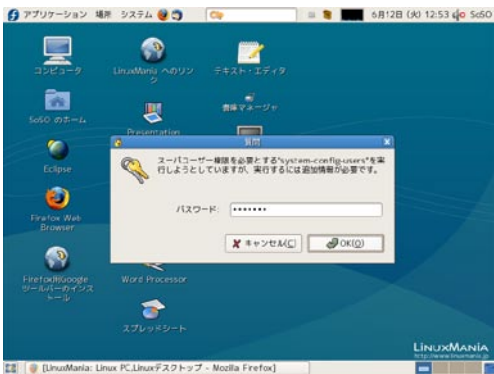
※ root のユーザのパスワードを間違えて登録してしまった、忘れてしまった等の場合は、Linux をシングルユーザモードで起動後、passwd コマンドを使用してパスワードを設定しなおします。

## 02. 使用するユーザの作成

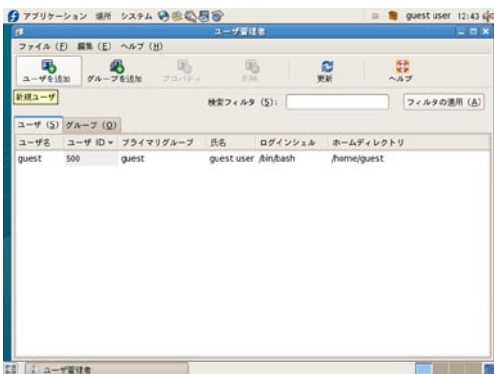


- 画面左上の GNOME メニューからユーザ作成ツールを起動します。

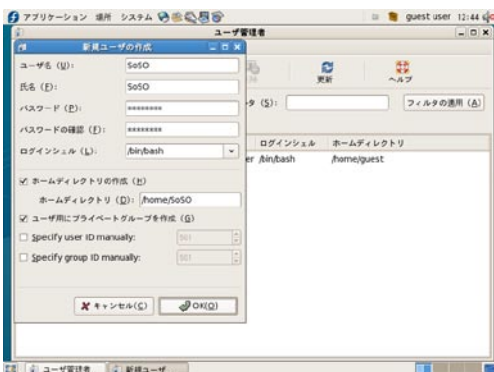
[システム] → [管理] → [ユーザーとグループ]



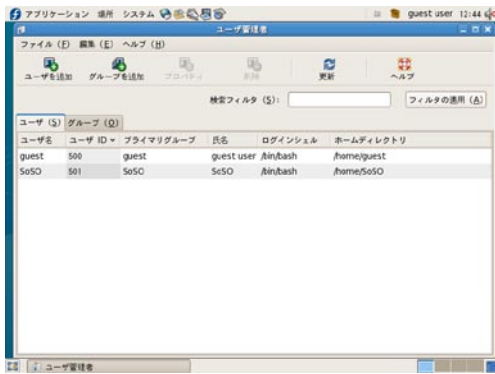
- 一般ユーザで起動した場合 root のパスワードを聞かれるので入力します。



- [ユーザを追加] ボタンを押します。



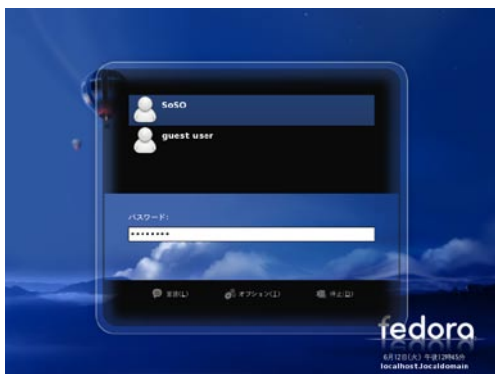
- 必要な情報を入力し、[OK] ボタンを押します。



• 新しいユーザーが追加されました。



• ログアウトします。  
[システム] → [\*\* のログアウト ...]



• 先ほど作成したユーザでログインします。

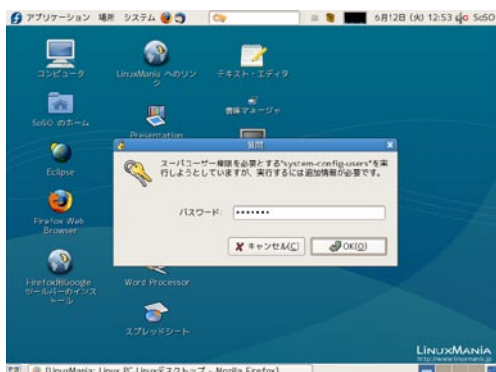


• LinuxMania カスタマイズ設定を反映させるためにすぐにログアウトして再ログインします。

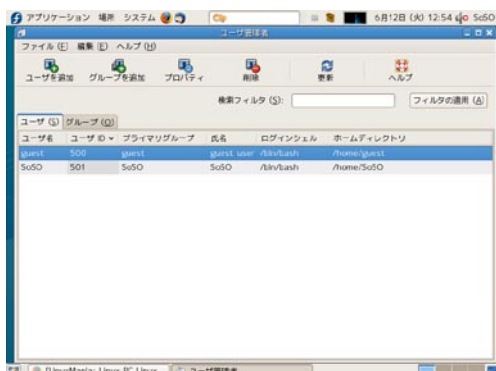
### 0 3. guest ユーザの削除 (この作業は必須ではありません)



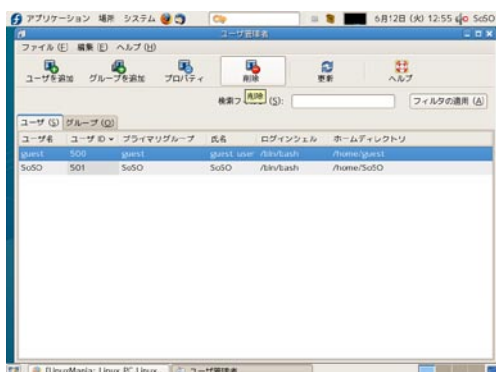
- ユーザ作成ツールを起動します。  
[システム] → [管理] → [ユーザーとグループ]



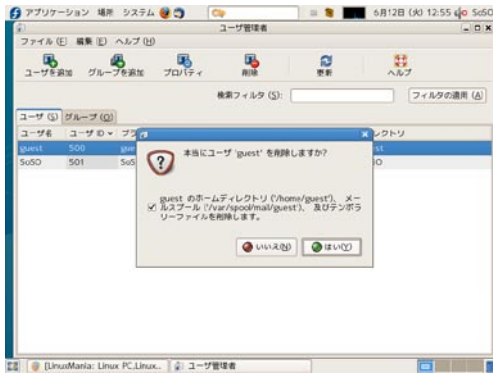
- 一般ユーザで起動した場合 root のパスワードを聞かれるので入力します。



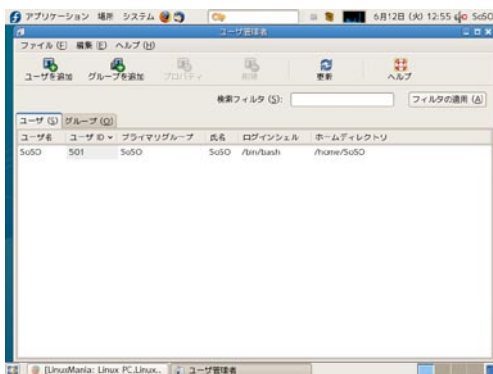
- [ユーザー] タブから [guest] ユーザを選択します。



- [削除] ボタンを押します。



・ [はい] ボタンを押します。



・ guest ユーザの削除が完了しました。

## 04. ネットワークへの接続

(A) ルータを使用している方  
特に設定は必要ありません。

(B) ADSL モデムに直接接続している方  
下記の手順で設定してください。



・ ネットワーク設定ツールを起動します。  
[システム] → [管理] → [ネットワーク]



- 一般ユーザで起動した場合 root のパスワードを聞かれるので入力します。



- ネットワーク設定画面で [ 新規 ] ボタンを押します。



- デバイスタイプの選択画面で [xDSL 接続] を選択し、[進む] ボタンを押します。



- [イーサネットデバイス] の欄に次のような項目が設定されていることを確認します。

eth0 (Intel Corporation 82566DC Gigabit Network Connection)  
※ 空欄の場合は、LAN カードの認識に失敗しています。

- 接続に必要な情報を入力し、[進む] ボタンを押します。

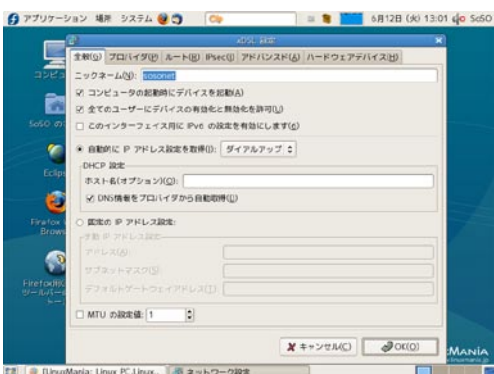
プロバイダ名: xxxxxx (この設定の名前を設定します。)  
アカウントのタイプ: 通常  
ログイン名: xxxxxx (プロバイダから通知されたログイン名)  
パスワード: xxxxxx (プロバイダから通知されたパスワード)



• [適用] ボタンを押します。



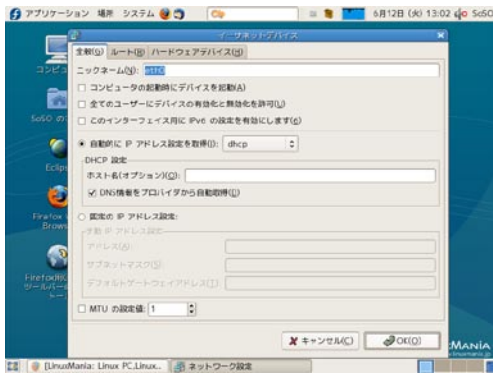
• [デバイス] タブに新しく追加された [ppp0] を選択して [編集] ボタンを押します。



• [コンピュータの起動時にデバイスを起動] をチェックします。



• [デバイス] タブの [eth0] を選択して [編集] ボタンを押します。



- [コンピュータの起動時にデバイスを起動] のチェックを外します。



- すぐに設定を使用したい場合は [ppp0] を選択して [起動] ボタンを押します。

※ ADSL モデム直結での常時接続はセキュリティ上危険です。  
ルータの使用をお勧めします。

## < 補足 > Linux をシングルユーザモードで起動してパスワードを変更する



- LinuxMania マシンを起動します。  
起動してすぐ、左の画面が表示されたら素早く「E」ボタンを押します。



- 起動したい kernel を選択します。

```

GNU GRUB version 8.97 (638K lower / 483392K upper memory)

root (hd0,0)
kernel /vmlinuz-2.6.21-1.3194_fc7 ro root=/dev/VolGroup00/LogVol100 rhg
initrd /initrd-2.6.21-1.3194_fc7.img

Use the ↑ and ↓ keys to select which entry is highlighted.
Press 'b' to boot, 'e' to edit the selected command in the
boot sequence, 'c' for a command line, 'o' to open a new line
after '(0' for before) the selected line, 'd' to remove the
selected line, or escape to go back to the main menu.

fedora

```

- kernel を選択してキーボードの「E」 ボタンを押して編集画面を表示します。

```

[ Minimal BIOS-like line editing is supported. For the first word, TAB
lists possible command completions. Anywhere else TAB lists the possible
completions of a device filename. ESC at any time cancels. ENTER
at any time accepts your changes.]

LogVol100 rhgb quiet single

```

- kernel の行の最後にスペースを入力し、続いて「single」と入力します。
- 例 : grub edit > kernel /vmlinuz-2.6.21-1.3194\_fc7 ro root=/dev/VolGroup/LogVol100 rhgb quiet single  
 入力が終わったら「Enter」を入力して編集画面を閉じます。

```

GNU GRUB version 8.97 (638K lower / 483392K upper memory)

root (hd0,0)
kernel /vmlinuz-2.6.21-1.3194_fc7 ro root=/dev/VolGroup00/LogVol100 rhg
initrd /initrd-2.6.21-1.3194_fc7.img

Use the ↑ and ↓ keys to select which entry is highlighted.
Press 'b' to boot, 'e' to edit the selected command in the
boot sequence, 'c' for a command line, 'o' to open a new line
after '(0' for before) the selected line, 'd' to remove the
selected line, or escape to go back to the main menu.

fedora

```

- 「B」 ボタンを押して、編集を終了します。

```

Uncompressing Linux... Ok, booting the kernel.
Red Hat mach version 6.0.9 starting
  Reading all physical volumes. This may take a while...
  Found volume group "VolGroup00" using metadata type lvm2
  2 logical volume(s) in volume group "VolGroup00" now active
  Welcome to
  Press 'F' to enter interactive startup.
Setting clock (utc): Tue Jun 12 13:00:27 JST 2007 [ OK ]
Starting udev: [ OK ]
Loading default keymap (jpi186): [ OK ]
Setting hostname localhost.localdomain: [ OK ]
Setting up Logical Volume Management: 2 logical volume(s) in volume g
Group00" now active [ OK ]
Checking filesystems
/dev/VolGroup00/LogVol100: clean, 127410/7628832 files, 1149620/7610560
/boot: recovering journal
/boot: clean, 32/26104 files, 15540/104388 blocks
Remounting root filesystem in read-write mode: [ OK ]
Mounting local filesystems: [ OK ]
Enabling local filesystem quotas: [ OK ]
Enabling /etc/fstab swaps: [ OK ]
sh-3.2#

```

- プロンプトが表示されたら、「passwd」とコマンドを打ち込み Enter キーを押します。

例 : sh-3.2# passwd

```

2 logical volume(s) in volume group "VolGroup00" now active
Welcome to Fedora.
Press '!' to enter interactive startup.
Setting clock (utc): Tue Jun 12 13:00:27 JST 2007      [ OK ]
Starting udev:                                       [ OK ]
Loading default keymap (jp106):                     [ OK ]
Setting hostname localhost.localdomain:             [ OK ]
Setting up Logical Volume Management: 2 logical volume(s) in volume group "VolGroup00" now active [ OK ]

Checking filesystems
/dev/VolGroup00/LogVol00: clean, 127410/7620032 files, 1149620/7610560 blocks
/root: recovering journal
/root: clean, 32/26104 files, 15548/104388 blocks      [ OK ]
Remounting root filesystem in read-write mode:      [ OK ]
Mounting local filesystems:                         [ OK ]
Enabling local filesystem quotas:                   [ OK ]
Enabling /etc/fstab swaps:                          [ OK ]
sh-3.2# passwd
Changing password for user root.
New UNIX password:
Retype new UNIX password:
passwd: all authentication tokens updated successfully.
sh-3.2#

```

・新しいパスワードを入力します。

※パスワードは確認のため二度入力していただけます。

この作業時には文字が画面に表示されないので打ち間違いにご注意ください。

```

decompressing Linux... Ok, booting the kernel.
sd Hat mash version 6.0.9 starting
Reading all physical volumes. This may take a while...
Found volume group "VolGroup00" using metadata type lvm2
2 logical volume(s) in volume group "VolGroup00" now active
Welcome to Fedora.
Press '!' to enter interactive startup.
Setting clock (utc): Tue Jun 12 13:00:27 JST 2007      [ OK ]
Starting udev:                                       [ OK ]
Loading default keymap (jp106):                     [ OK ]
Setting hostname localhost.localdomain:             [ OK ]
Setting up Logical Volume Management: 2 logical volume(s) in volume group "VolGroup00" now active [ OK ]

Checking filesystems
/dev/VolGroup00/LogVol00: clean, 127410/7620032 files, 1149620/7610560 blocks
/root: recovering journal
/root: clean, 32/26104 files, 15548/104388 blocks      [ OK ]
Remounting root filesystem in read-write mode:      [ OK ]
Mounting local filesystems:                         [ OK ]
Enabling local filesystem quotas:                   [ OK ]
Enabling /etc/fstab swaps:                          [ OK ]
sh-3.2# passwd

```

・「reboot」と入力して Enter キーを押し、マシンを再起動します。

例：sh-3.2# reboot

以上でパスワードの変更が完了しました。

## <補足2>追加アプリケーションをインストールする

LinuxMania では DVD の鑑賞やその他便利なソフトウェアなどを追加アプリケーションとしてご用意いたしました。

こちらのインストールには、カスタマイズディスクを使用いたします。

作業手順は本書 P.22 『追加アプリケーションのインストール』をご覧ください。